

進路だより

平成30年3月8日
石川県立松任高等学校
進路指導課
H30新年0学期号

「進路だより」は石川県立松任高等学校のホームページでカラーで閲覧可能です。どうぞ、ご利用ください。

1月～3月は「**新学年の0学期**」と呼ばれています。つまり、次学年への準備期間という意味です。進路指導課では、進級前のこの時期に、学年の振り返りと次学年への準備・対応という面でガイダンスや進路関係行事を実施しました。以下に概要をまとめましたので、もう一度、今すべきことを確認してください。(HPに掲載済みです)

《3年進路決定者との座談会》

進路先が決定した3年生に、2年生を対象に進路決定に至る活動や考え方を語ってもらいました。パネラーは進学4名、就職5名です。「進路決定の決め手になったこと」、「勉強と部活動の両立」、「今の時期にしておくべきこと」など決定者が自分の経験を語ることで、2年生は今後の進路計画の参考となったと思います。



進路実現に向けた「**新学年の0学期**」がスタートしました。第3回進路希望調査で自分の方向性を決めてスタートすることになりますので、2年生はしっかりと準備しましょう。

《2年生進路ガイダンス》

2月14日の5・6限の2時間続きで、進路ガイダンスを実施しました。上級学校等から多数の講師の先生をお招きし、直接お話しを聞くことができる貴重な機会となりました。生徒は、進路選択にかかる情報を手に入れることができたと思います。2月20日には、学年最終の進路希望調査を実施します。ここで意思確認をしますので、保護者の方にも初年度納入費用・奨学金などについて検討され受験プランについて具体的に話し合う機会にしていただければ幸いです。就職希望者は、正社員とフリーターの違い、製造業や販売・サービス等に関する基礎的な知識について学ぶ機会となりました。



《進路講話（進路主催）2年生対象》

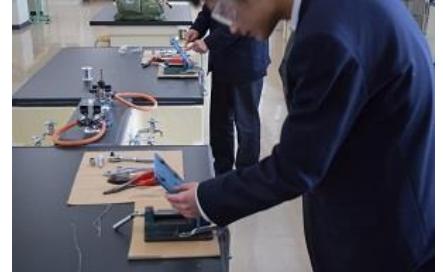
2月20日（火）LHRの時間、3年生へ進級するにあたって、最後の進路希望調査をする意義や考え方を話しました。これまで、「総合的な学習の時間」や「進路講話」で学習してきたこと



をふまえ、自分の方向性を自分で考えて決めることが大切です。基本的には今回の志望調査により、進路実現を目指します。**保護者の皆様には、お子様の意思を確認し、学資等の検討**を行ったうえで**進路希望調査に印鑑を押してください**ようお願いいたします。

《進路講話（進路主催）1年生対象》

2年生に続き、1年生を対象とした進路ガイダンスを2月15日午後実施しました。体験的な講座も数多く用意され、生徒は職業にかかる興味関心を深めることができたのではないかと思います。ガイダンスで説明いただいた学校は、県内では北陸学院大学、北陸大学、金城大学、金城短期大学、石川職業能力開発短期大学などです。就職も職業分野（建築・インテリア、自動車整備、理容・美容、介護福祉、ファッション、調理など）に分かれて理解を深めました。1月29日に実施した進路講話（進路主催）と合わせて方向性の決定に役に立ったと思います。方向性を早めに決め、進路実現に向け準備に入りましょう。



《春季休業中の学習の進め方》

目標設定したら、対策を立て、行動につなげましょう！！

1・2年生にとっては、「**0学期**」の今が上級学年への準備のときです。しっかりと進路の方向性や今後の生活スタイルを考え、**教科書の復習を徹底**しましょう。**センター試験**も**教科書範囲からすべて出題されます**。次に、しっかりと情報を集め、自分の目標を決定してください。**添削課題等を担当先生に確認し、必ず提出しましょう。勉強の習慣を脳に記憶させましょう。**



～基礎学力をつけよう～

進学であれ就職であれ、この時期に1番大切なことは**基礎学力をしっかりと身に付けていく**ことです。4月実施の**基礎力診断テスト**へ向けて、模試対策とともに、**課題テスト対策**にしっかりと取り組みましょう。長期休業中の課題は復習のチャンスです。解いて、丸付けして赤ペンで答え直しをして終わりではなく、大切なのは**なぜそうなるのかを考える**ことです。**覚えるのは、最後**。「理解」することが一番大切です。（再掲）

祝 卒業 第55回生

（進学決定者98名、就職決定者57名、その他5名）

